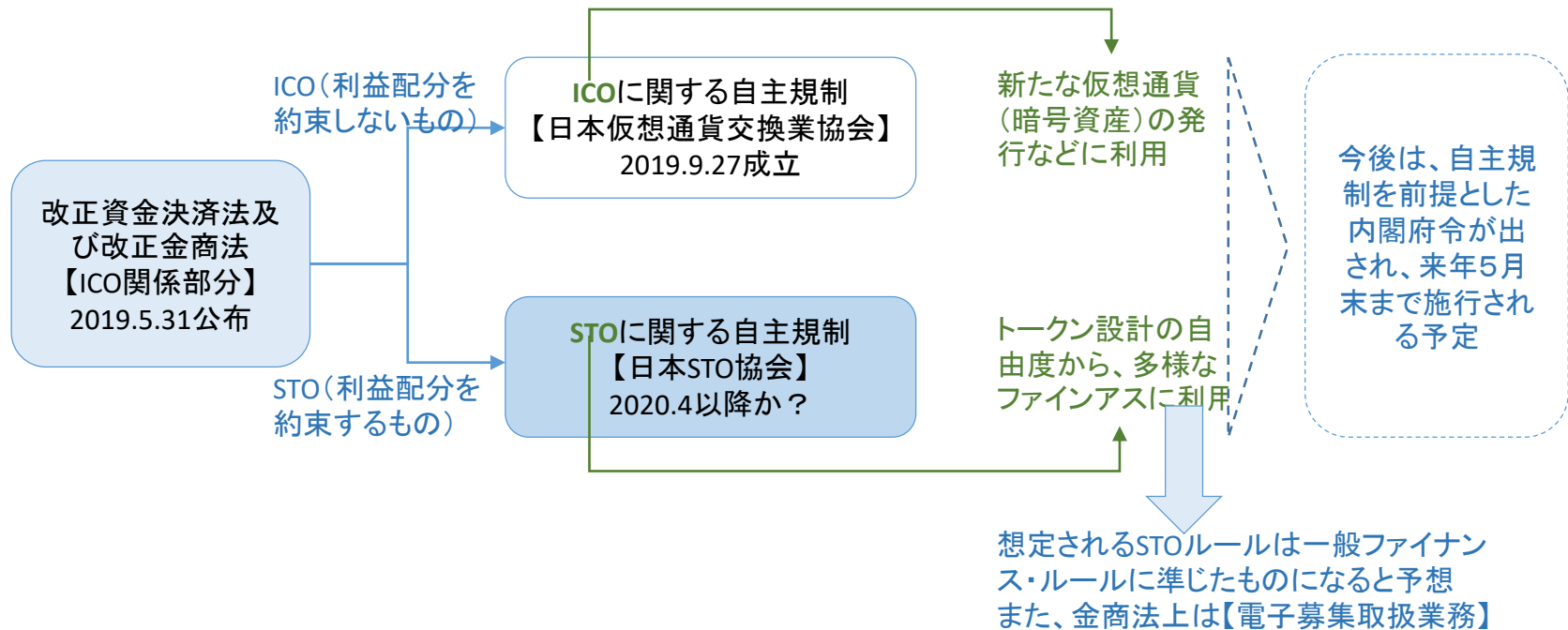
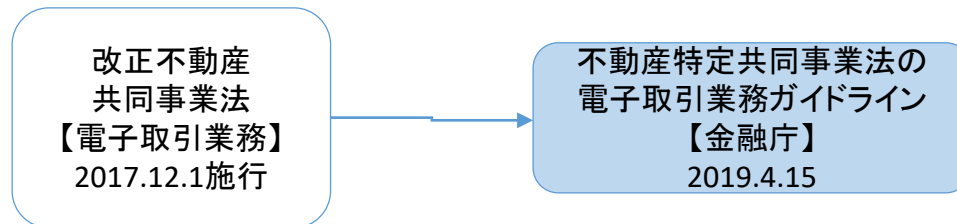


STOと不動産クラウドファンディング



不動産クラウドファンディング



金商法のSTOと不特法の電子取引は直接は交わらない。しかし、**不動産流動化商品をSTOとして募集することで、金融商品としての販売上のメリット**がある。(例えばクーリングオフの対象にならないとか、他の金商業者も販売に参加させることが可能で、投資家層は拡大する可能性がある。)